

第3章（基準01）

（建学の精神・大学の基本理念及び使命・目的）

1-1 建学の精神・大学の基本理念が学内外に示されていること。

《1-1の視点》

1-1-① 建学の精神・大学の基本理念が学内外に示されているか。

（1）1-1の事実の説明（現状）

建学の精神・大学の基本理念は以下の通り、学内外に公表されている。

- ① 本学のホームページ、学内広報誌「R a p p o r t」、大学案内、募集要項、入学式、卒業式、学生、教員ハンドブック等で積極的に公表を行っている。
- ② 「多摩大チャンネル」、メディア向け「現代の志塾」講座により、広く周知している。

（2）1-1の自己評価

- ① 様々な媒体を通じ、建学の精神・大学の基本理念は、学内外に公表されており評価できる。

（3）1-1の改善・向上方策（将来計画）

- ① 引き続き実学志向の特色を広報するために、本学の教員による現代の志塾講座をマスコミ等に対しても行っていく。
- ② 本学のホームページの内容の充実を図るとともに、学内に掲示等も行っていく。

1-2 大学の使命・目的が明確に定められ、かつ学内外に周知されていること。

《1-2の視点》

1-2-① 建学の精神・大学の基本理念を踏まえた、大学の使命・目的が明確に定められているか。

1-2-② 大学の使命・目的が学生及び教職員に周知されているか。

1-2-③ 大学の使命・目的が学外に公表されているか。

(1) 1-2の事実の説明（現状）

本学の使命・目的については、第1章で述べたとおり「学則第1条及び第3条」に定められている。

また、大学の入学案内の中で、教育目的を以下のように明記している。

※「入学案内2011」より抜粋

【経営情報学部】

「現代のビジネス社会が求めている経営と情報をひとつに融合させた学際的、かつ実地的な知識・技術と国際コミュニケーション能力を身につけた創造的実践的人材の育成を目指しています。」

【グローバルスタディーズ学部】

「グローバル社会で通用する英語を身につけ、グローバルな舞台で活躍する。そんな国際基準の「知性」と英語コミュニケーション力を持つ人材の育成を目的とします。」

【学内に対する周知】

① 印刷物として全学生に配布する「学生生活ハンドブック・シラバス」に建学の精神及び基本理念を掲載し、本学の目的を謳った学則で学内に周知している。

② 本学のホームページに、「多摩大学建学の理念」をつねに掲載し、学生、教職員に周知している。

③ 新任教員（常勤・非常勤）に対するガイダンス時に、学部長より、建学の精神・大学の基本理念について説明を行っている。その際、教員に手渡す「手引き」にも建学の精神・基本理念を掲載している。

④ 理事長、学長による毎年の入学式式辞で本学の3つ（国際性、学際性、実際性）のキーワードの説明を行っている。また、同日に開催される新入生の保護者懇談会の場でも各学部長が大学の基本理念に触れている。

⑤ 新入生オリエンテーションでは、学部長が大学の使命・目的を周知している。

⑥ 新任職員（常勤・非常勤）に対して、採用面接時及び着任時に事務局長が建学の精神・大学の基本理念を説明している。

【学外に対する公表】

- ① 本学のホームページに、「多摩大学建学の理念」を掲載している。
- ② 大学及び大学院の入学案内、募集要項に建学の精神・大学の基本理念を掲載している。
- ③ 本学の広報誌「R a p p o r t」に、年1度、建学の精神・基本理念を掲載し、周知を図っている。
- ④ 新聞広告、車内広告、看板、スクールバスへのラッピングや、高校生対象の「志」論文コンテストを開催し、広く社会に本学の理念を周知した。
- ⑤ 平成21（2009）年度より、より志を重視した教育を行なうべく、『現代の私塾』を『現代の志塾』とあらためたが、本年度もこれを継承し、入学案内のタイトルを「志を学ぶ、現代の志塾」とすると共に、本学のホームページに公表した。

（2）1－2の自己評価

建学の精神・大学の基本理念を踏まえ、大学の使命・目的が明確に定められており、大学の使命・目的は学生及び教職員に十分周知されている。
また、大学の使命・目的は各種資料、パンフレットで学内外に定期的に公表されている。

（3）1－2の改善・向上方策（将来計画）

大学の使命・目的は明確に定められており、学内外の公表も各種媒体を使ってなされているが、今後は学生、教職員にさらに深く浸透させるため、本学のホームページの内容の充実を図り、学内掲示等も積極的に行っていく。

【基準1の自己評価】

建学の精神・大学の基本理念は学内外に示されており、また大学の使命・目的も明確に定められていると同時に、学生、教職員に十分周知されている。

これらの情報公開も適正になされている。

【基準1の改善・向上方策（将来計画）】

建学の精神・大学の基本理念、大学の使命・目的を更に学生、教職員に浸透させる仕組みを検討する。

また、マスコミ向けの講座等を通じて、広くアピールしていく。